

1 授業日時 令和8年7月8日(水) 1時間目 10:25~11:10 2時間目 11:15~12:00

2 参加校 Ch1:東広島市立郷田小(2学級58名),板城小(2学級68名),志和小(1学級27名),高屋東小(1学級23名),平岩小(3学級81名),福富小(1学級12名),安芸高田市立向原小(1学級9名),釧路市立清明小(2学級54名),中央小(1学級27名),北竜町立真竜小(1学級11名),鹿児島市立平川小(1学級23名),三島村立片泊学園(1学級2名),出水市立大川内小(1学級10名),徳之島町立花徳小(1学級6名)
参観限定:肝付町立内之浦小(1学級7名),出水市立野田小(1学級20名),五島市立岐宿小(1学級20名),西条FS
Ch2:福富小SSR,黒瀬中SSR,安芸高田市「あすなろ」,徳之島「島われんきゃハウス」,SCHOOL「S」

3 学年・単元名 5年生 米づくりのさかんな地域—教科書にのせたい,日本の農業・農家の姿とは?—

4 授業前の準備

- 東京書籍(76-93頁)「米づくりのさかんな地域」,教育出版(66-87頁)「米づくりのさかんな地域」に登場する米農家を調べておくと,本時の理解が深まります。
- 事前学習が難しい場合は,NHK for Schoolの動画視聴をお勧めします。
 - ・「[消えたお米事件!?~米づくりのさかんな地いき~](#)」10分00秒…お勧めです。
 - ・「[カントリーエレベーターではたらく人たち](#)」(1分48秒)
 - ・「[米づくりがさかんな庄内平野](#)」(3分24秒)
- 事前アンケートに回答させてください。リンクは後日提示します。



5 本時(第1時)

目標:教科書に登場する大規模・販売・主業農家の特色を,①規模,②作物,③経営,④目的等を視点に説明する。【思・判・表】

学習活動 ※全体(全)・教室(教)・個人(個)	予想される生徒の反応(例)	指導上の留意点
<導入> 1. 教科書の米づくり表現を理解する。(15) (1)新潟県・山形県の「カントリーエレベーター」について○×クイズ(全)(5)。 ①これは,農家の家である。 ②高さが25m,8階建ての建物と同じである。 ③エアコン完備。温度が一定に保たれている。 (2)アンケートに回答しよう(個)(5)。 みんなの住むまちで,こんな「カントリーエレベーター」をみたことある? (3)見たこともない「カントリーエレベーター」が,なぜ教科書には登場するの?(全)(5)	(答え合わせ) ・×:米を保管しておく倉庫。農家で共有。 ・○:大きな建物。田んぼの中では目立つ。 ・○:出荷時期まで温度や湿度を調節して,米の品質を保っている。 ・はい:一部の学校では。 ・いいえ:大半の学校ではみたことない。 ・日本の有名な米の産地にあるから。 ・大きい,カッコいい米づくりを伝えたいから。	・カメラに向かって○×表示 ・【資料1】を掲示 ・【AI-1】個人端末で回答 ・発表できる児童はカメラ前
【学習課題1】なぜ教科書には,私たちがあまり見たこともない米づくりが出てくるのだろうか?		
<展開1> 2. 教科書に登場する米農家を,全国展開を追究した販売・主業農家として説明する。(30) (1)教科書に出てくる米づくりを,6つの視点から調べてワークシートに書き込もう(教)(12)。 ①農家さんの名前と場所 ②作っているもの ③土地の面積 ④販売が主か,自給が主か ⑤主業か,副業か ⑥農家の思いや悩み (2)答え合わせをしよう(全)(3)。 (3)この農家さんの特色(キャッチコピー)を20字程度で表そう。「○○な農家」(教)(10)。 (4)みんながキャッチコピーで表した農家さん。日本全体からみたらアルアルか?(全)(5)。 ①3つの視点からみると,この農家さんは「アルアル」か? ○×で教えて。 ②教科書では,いろいろな米づくりの中でも,特にどんな米づくりを伝えたかっただろう?	(東京書籍) ①祢津さん,新潟県南魚沼市, ②米(はえぬき,つや姫)…ブランド米 ③5ha,④全国に販売,⑤おそらく主業 ⑥美味しい米を作り続けたい,もっと消費者にお米を食べてほしい。 (教育出版) ①三輪さん,山形県庄内町, ②米(コシヒカリ)…ブランド米, ③20ha,④全国に販売,⑤おそらく主業 ⑥は祢津さんとおよそ同じ ・機械でたくさんの米を作っている農家。 ・ブランド米を作って,もうけている農家。 ・若いひとが,米づくりに頑張っている農家。 ・広い土地で,たくさん米を作っている農家。 ・全国に米を売るために,米を作っている農家。 ・販売農家の割合 57%→ アルアル○ ・主業農家の割合 23%→ アルアル× ・米づくり平均面積 2.6ha→ アルアル× ・祢津さんや三輪さんみたいな農家は,日本全体から見ると珍しいみたい。 ・日本全体でみると珍しくても,頑張っている農家さんを強調したかったのでは。	・【ワークシート】を配布 ・教科書を調べさせる。班で分担して調べさせてもよい ・難しい言葉の意味は,各学級担任が補う ・【AI-2】音声収集 ・紙or小型ホワイトボードに書いて,カメラに向ける ・AIの分析結果の共有 ・【資料2】を掲示 ・カメラに向かって○×表示 ・発表できる児童はカメラ前

【まとめ】教科書では,日本全体ではあまり多くないけれども「大きな規模で米づくりを仕事にしている若い農家」の姿を強調したかったのでは。だから(私たちのまちではあまり見かけない)カントリーエレベーターが出てくるんだね。

6 本時(第2時)

目標:小規模な自給・副業農家と販売・主業農家を、日本らしい米づくりの視点から評価しようとする。【主体的態度】

学習活動 ※全体(全)・教室(教)・個人(個)	予想される生徒の反応(例)	指導上の留意点																
<展開2> 3. 教科書の米づくり表現を相対化する。 アンケートに回答しよう(個)(5)。 教科書の米づくりだけで、日本の米づくりの特色や課題が伝わるか？	・はい:頑張っている農家だから、これでOK。 ・いいえ:もっと、いろいろなタイプの農家があるはず。	・【AI-3】個人端末で回答																
【学習課題】日本の米づくりを表すのに、どんな米づくりを教科書にのせるべきだろうか？																		
4. A:土地継承を追究する自給・副業の農家、B:安心安全を追究する販売・主業の農家、それぞれの特色や思いを説明する。(25) (1)別のタイプの農家さんをお二人紹介します。 教科書に出てくる農家さんとは、どこが違うか、草原先生がまず質問するよ!(全)(5) ①農家さんの名前 ②作っているもの ③土地の面積 ※前時の④⑤⑥は草原は問わない。 (2)質問タイム。どんなこと聞きたい(全)(10)。 ①学級で質問を出し合おう。 ②学級代表が、順番に質問を伝えよう。 ③答えを聞こう。 (3)各農家さんの特色(キャッチコピー)を教科書のそれと比較しながら、20字程度で表そう。 「○○な農家」(教)(10)。	(渡辺さん) ①渡辺さん、豊栄町。②米(コシヒカリ)。 ③3枚の田んぼ0.5haを守っている。 ④自給と販売が半々。余ったら親戚や友達に売っている。 ⑤副業。別の仕事をしながら、週末に兄弟で農作業をしている。 ⑥売上は±0。しんどい。次に農機具が壊れたら、米づくりやめるかも。頑張りたい…。(岩見さん) ①岩見さん、志和町・七三農園。 ②米、ゆめまつり(虫に強い)、旭(古い)。さらに野菜も作っている。 ③0.3ha(畑も含めると1.6ha)。 ④専業。週末に妻が手伝っている。 ⑤販売が主。ネット販売をしている。 ⑥大規模にはできない。肥料・農薬を使わない安全で美味しい米を食べてほしい。 ・渡辺:先祖代々の田んぼを守りたい農家。 ・岩見:安心な米を直接全国に売りたい農家。 ・教科書の農家さんとは、違うタイプだね。	・【中継1】渡辺、岩見さん ・【ワークシート】の作成指示 ・インタビューの要点板書→ 【資料3】を完成 <table><tr><th></th><th>津津三輪</th><th>渡辺</th><th>岩見</th></tr><tr><td>販売</td><td>○</td><td>△</td><td>○</td></tr><tr><td>主業</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td></tr><tr><td>平均面積よりも</td><td>広い</td><td>せまい</td><td>せまい</td></tr></table> ・【AI-4】音声収集 ・学級代表はカメラの前へ ・AIの分析結果の共有 ・TIが学級別に農家を指定 ・紙or小型ホワイトボードに書いて、カメラに向ける		津津三輪	渡辺	岩見	販売	○	△	○	主業	○	×	○	平均面積よりも	広い	せまい	せまい
	津津三輪	渡辺	岩見															
販売	○	△	○															
主業	○	×	○															
平均面積よりも	広い	せまい	せまい															
<終結> 5. 教科書の米づくり表現を提案する。(15) (1)日本らしい米づくりの特色や課題を伝えるには、どんな米づくりこそ教科書にのせるべき？ 紙面に限りがあるので、2つ選ぼう(教)(5)。 ①津津さんや三輪さん、 ②渡辺さん、③岩見さん、④もっと別() (2)なぜ意見が割れたのだろうか。それぞれの推しの理由って何だろう(教)(7)。 (3)教科書編集者の感想を聞こう。(全)(3) どの提案に納得しましたか？	・渡辺さんのような、細々と米づくりを続けている副業農家を取り上げたい。なぜなら、まちの自然を守るために大切だから。 ・岩見さんのように、小規模で無農薬にこだわる主業農家を取り上げたい。なぜなら、これから人気が出そうだから。 ・私たちのまちのように、米作りをやめて〇〇を作り始めた農家も取り上げてほしい。 ・教科書には、苦労している農家よりも、成功している農家が強調されている。	・挙手させ、上位2つを選ぶ。 理由も確認 ・【スライド】のマトリクスに、各学級の選択を示す ・【AI-5】音声収集 ・AIの分析結果の共有 ・【中継2】鹿大・溝口教授																
【まとめ】日本の米づくりには、さまざまな姿(タイプ)がある。教科書は、その中から伝えたい日本の農業の姿を選んで描いている。どの姿を取り上げると、日本の米づくりの特色や課題をうまく伝えられるか、これからも考えていきたい。																		

7 教材・教具・ICT関連

- 資料1 カントリーエレベーター(建物、景観)(A2×2枚、横、カラー)
 - 資料2 ①販売・自給、②主業・副業・その他、③水田平均面積の統計値(A2×1枚、横、白黒)
 - 資料3 3つの農家の比較表。顔写真付き(A2×1枚、横、カラー)
 - ワークシート 3つの農家の特色と、キャッチコピーを書き込む(A4×児童数分、横、白黒、)
 - スライド 4つの選択肢から2つを選択し、学級名を表示する。
 - 教具1 磁石マグネット。黒板に資料を掲示するために、20個ほどご用意ください。
 - 教具2 大きな紙、または小型のホワイトボード
 - 教具3 情報共有サイト(DCCきっず)に接続した生徒端末
 - AI-1 個人投票:見たことあるか(①はい、②いいえ、③わからない)
 - AI-2 收音分析:各学級がつくる米づくりのキャッチコピーのうち、本質的で鋭いものを、3つ程度取り上げてください。
 - AI-3 個人投票:伝わるか(①伝わる、②どちらかというと伝わる、③どちらかというと伝わらない、④伝わらない)
 - AI-4 收音分析:渡辺さん、岩見さんに対する代表的な質問とユニークな質問を、それぞれ3つ程度取り上げてください。
 - AI-5 收音分析:各学級の提案の理由のうち、本質的で鋭いものを、3つ程度取り上げてください。
- 資料とワークシートは、大学から事前郵送します。教具は各校で準備してください。

8 授業後の展開(例)

- 3つの米づくりのタイプを比較し、それぞれの農業の強みや悩みを比較した一覧表を作ってみてはどうでしょう。
- 教科書に出てくる米づくりと、自分たちの校区の米づくりを比較し、地元の米づくりの課題について話し合うとよいでしょう。